

## 森林経営管理制度・森林環境譲与税ニュース

「シューセキ！」 令和4年6月号

発行：林野庁森林集積推進室



### 1. 林野庁の動き（5月）

#### （1）説明会等への講師派遣

5月には、以下の8回の説明会等に、森林集積推進室から講師を派遣しました。各説明会等では、森林経営管理制度と森林環境譲与税の概要について説明した上で、質疑応答を行いました。説明会等への講師派遣のご希望がある場合には、お気軽にご相談下さい。

11日：福井県「森林経営管理制度の効率的推進、森林環境譲与税の活用に向けた意見交換会」（17市町村、県職員、福井県山林協会、福井県森林組合連合会の計34名が参加）

16日：新潟県「R4森林経営管理制度等担当職員研修会」（県職員11名が参加）

16日～20日：森林技術総合研修所「市町村林務担当者（基礎）研修」（23市町村の23名が参加）

24日：関東森林管理局「民国連携推進会議」（森林管理局職員79名が参加）

24日～27日：森林技術総合研修所「市町村林務担当者（地域林政アドバイザー）研修」（13市町村、都道府県職員、民間事業者、国有林職員等の計21名が参加）

25日：岡山県「令和4年度市町村等支援研修①（森林経営管理制度）」（7市町村、県職員、鏡野町森林づくりセンター、おかやまの森整備公社、県森林研究所の計17名が参加）

31日：高知県「森林経営管理制度研修会」（20市町村、県職員、高知県森林組合連合会、四国森林管理局の計98名が参加）

31日：岡山県「令和4年度林業経営体育成研修（森林経営管理制度全般）」（県内の林業経営体から8名が参加）

#### （2）都道府県・市町村等との意見交換を実施

林野庁では、都道府県・市町村と森林経営管理制度・森林環境譲与税の活用促進に向けた意見交換を進めています。今月は、長野県の阿南町、下條村、天龍村、売木村（以上5/18）、熊本県（5/19）、東京都（5/24）、福島県（5/26）、千葉県（5/30）の皆様と意見交換をさせて頂きました。

今後も、皆様と連携しながら、制度・譲与税の活用促進に向けた取組を強化して参ります。

#### （3）林野庁HP「森林経営管理制度」をリニューアル

5月19日に、林野庁HP「森林経営管理制度（森林経営管理法）について」のページをリニューアルしました。リニューアルに当たっては、項目内容を整理して情報を探しやすくするとともに、各項目の説明内容も見直しましたので、是非、ご参照願います。

また、同ページには、「シューセキ！」のバックナンバーを掲載して参りますので、併せてご活用下さい。（なお、「シューセキ！」のメール配信の宛先追加希望がある場合は、集積室までご連絡願います。）

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html>

## 2. 各地の動き（5月）

### （1）愛媛県宇和島市・松野町・鬼北町が連携して「南予森林アカデミー」を開講

愛媛県鬼北町の南予森林管理推進センターは、4月12日に、林業の担い手養成機関として「南予森林アカデミー」を開講しました。

同センターは、宇和島市・松野町・鬼北町の3市町が連携して運営するもので、全国で初めて、複数の自治体が連携して設立した担い手育成機関です。新たにスタートした「南予森林アカデミー」では、南予地域の担い手育成に向け、1年間かけて、森林・林業の基礎から、資格取得、現場実習まで、総合的なカリキュラムによる研修を行います。今年度の受講生は4名です（南予森林管理推進センターHP）。

[http://nanyo-sks-center.org/?page\\_id=430](http://nanyo-sks-center.org/?page_id=430)

### （2）大阪府が森林環境譲与税を活用して府施設を木質化

大阪府は、4月19日に、咲洲庁舎（大阪市）にある全天候型広場の中央に大阪府産材のみを使用した休憩場（面積約390㎡）をオープンしました。建築資材には、大阪府内産の無垢材が30.70㎡使用されています。大阪府が、森林環境譲与税を活用して、府施設の木質化事業を進めるのは、今回が初めてです（2022/5/12付け日刊木材新聞）。

### （3）静岡県掛川市が森林環境譲与税を活用した8つの事業を開始

静岡県掛川市は、今年度から、裏山の手入れなど住民ニーズに応えるため「おかえり『森林（もり）』総合対策」を開始しました。同対策は、森林環境譲与税を財源としており、今年度予算に約670万円の必要経費を計上しています。

事業メニューは、①シカ防護柵点検等事業、②かけがわの木活用促進事業、③生活環境周辺森林整備事業、④地域の森整備事業、⑤森林・木材を学ぶ事業、⑥森林境界確定事業、⑦森林・林業就労者安全対策事業、⑧かけがわの木加工促進事業の8つです（掛川市HP）。

<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/124738.html>

### （4）東京都千代田区が、岐阜県高山市、群馬県嬭恋村、秋田県五城目町と「2050年脱炭素社会実現に向けた連携協定」を締結

東京都千代田区では、これまで、岐阜県高山市、群馬県嬭恋村と森林整備協定を締結して、地方の森林整備やCO2吸収量の認証、環境学習等の交流事業、木材利用の促進等を行ってきました。この度、新たに、姉妹都市である秋田県五城目町を加えた4区市町村で、再生可能エネルギーの利用も含めた「2050年脱炭素社会実現に向けた連携協定」を締結しました。

新たな協定では、千代田区が、連携先における森林整備費用の一定分を負担することとされています。3市町村で、毎年度約35ha、2030年度までの9年間に合計約315haの森林を整備する予定です（千代田区HP）。

<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/kuse/koho/pressrelease/r4/r404/20220426-1.html>

### （5）「現代林業」6月号が森林環境譲与税の特集記事を掲載

全国林業改良普及協会が発行している雑誌「現代林業」6月号に、「特集 実践事例にみる森林環境譲与税の活用戦略－森林整備」と題して、以下の4つの取組事例が紹介されました。

①山形県米沢市による航空レーザー測量成果を活用した森林境界明確化

- ②静岡県掛川市による市民参加の検討組織設立
- ③徳島県上勝町による町主導での新規林業事業体の設立
- ④福岡県北九州市による竹林整備と竹材活用

いずれの事例も、幅広い関係者の積極的な参加を促す工夫が加えられており、各市町村での取組を検討する際に、大いに参考になると思います。

[http://www.ringyou.or.jp/publish/detail\\_1758.html](http://www.ringyou.or.jp/publish/detail_1758.html)

### 3. お知らせ

#### (1) 情報誌「林野」で矢板市の事例を紹介

林野庁情報誌「林野」では、森林環境譲与税を活用した各地の取組事例の紹介記事を連載しています。5月号では、栃木県矢板市の事例を紹介しました。

矢板市では、『矢板林業SDGs』をキーワードに、森林環境譲与税を活用して、免許取得、安全器具の購入、住宅家賃等への支援による担い手確保、森林経営管理制度に基づく森林整備、「木の駅プロジェクト」による森林資源の循環利用など、幅広い取組を展開しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhoushi/attach/pdf/0405-11.pdf>

#### (2) 研修生の募集

6月から、林野庁が主催する「円滑化対策研修（通称「森林経営管理リーダー育成研修」）」のうち長野県、岩手県、島根県、兵庫県、香川県及び福岡県の6会場分について、受講生募集を開始しました。

今年度から制度の担当となった都道府県職員の皆様や、サポートセンター等で市町村支援を担当している職員の皆様には、「森林経営管理リーダー」に求められる知識・技術の習得に向けて、積極的なご参加をお願いします。

#### 【「森林経営管理リーダー育成研修」の日程】

7月5日～7日：千葉会場 ※受講生募集済

7月26日～28日：東京会場 ※受講生募集済

《6月募集開始》

8月8日～10日：長野会場

8月30日～9月1日：岩手会場

9月13日～15日：島根会場

10月4日～6日：兵庫会場

10月25日～27日：香川会場

11月15日～17日：福岡会場

#### (3) 森林環境譲与税の用途公表 URL を林野庁 HP に掲載

各都道府県及び市町村が令和2年度分の森林環境譲与税の用途を公表している URL の一覧を以下の林野庁 HP に掲載しました。この一覧には、47 都道府県、1,741 市町村の全てについて、用途公表 URL を整理しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kouhyouichiran-2.pdf>

#### 4. 6月の林野庁予定

- 6月1日：三重県説明会（講師：中山）
- 6月1日：高知県市町村との意見交換（対応者：福田、室町）
- 6月2日：埼玉県説明会（講師：近藤）
- 6月6日：山梨県との意見交換（対応者：福田）
- 6月8日：長野県との意見交換（対応者：福田）
- 6月10日：長野県説明会（1回目）（講師：中山）
- 6月10日：大阪府、京都府との意見交換（対応者：福田）
- 6月13日：群馬県との意見交換（対応者：福田）
- 6月14日：長野県説明会（2回目）（講師：中山）
- 6月17日：都道府県町村会長会議
- 6月20日：栃木県説明会（講師：中山）
- 6月21日～22日：熊本県説明会（講師：中山）
- 6月23日：三重県市町村との意見交換（対応者：福田）
- 6月24日：三重県譲与税説明会（講師：福田）
- 6月27日：和歌山県市町村との意見交換（対応者：福田、室町）
- 6月28日：和歌山県説明会（講師：福田、室町）

本誌への記事掲載をご希望される都道府県・市町村がございましたら、森林集積推進室までご相談願います。ご提供頂いた情報は、担当者にご相談の上、公開可能な情報のみ掲載することも可能です。

#### （連絡先）

林野庁森林利用課 森林集積推進室  
（室長） 福田  
（森林経営管理制度）中山、室町、安藤  
（森林環境譲与税）近藤、中口、井上  
〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1  
TEL：03-6744-2126  
FAX：03-3502-2887  
Mail：[shinrin\\_keieikanri@maff.go.jp](mailto:shinrin_keieikanri@maff.go.jp)